

発行責任者
公益社団法人隊友会 神奈川県隊友会
湘南支部長 清崎 忠紈
平塚市豊原町 23 - 14
Tel(Fax) : 0463-31-6718

隊友

湘南支部ニュース

国民と自衛隊との架け橋！

「この一年を振り返って」

湘南支部長 清崎忠紈

1年という月日が何と短く感じるのだろうか。編集長からタイトルについて記事を書くように要請を受けた時の実感である。

今年はそのように短く感じるのである。その理由の一つは、新型コロナウイルスによる「コロナ禍」の影響がほとんどなくなり、これまで3年間のコロナ禍による国内全般に亘り各種の活動停滞感が、霧が晴れたようにその影響が限りなくゼロに近づいたためである。「活気が戻ってきた」と言う実感です。

さてタイトルに基づきこの一年を振り返ると概ね次の通りとなります。

当湘南支部活動は概ね順当に経過

湘南支部活動は次の通りであり、概ね計画通り実施できました。

- 4月8日令和5年度湘南支部総会・防衛講演会は実施できたが、コロナ禍対策として安全係数を大きく取り懇親会までは踏み切れず、総会、防衛講演会が実施できたことは一歩前進であったと考えます。以下時系列的に活動項目を列挙します。
- 6月17日第1回会名所旧跡探勝として東京農業大学の研修(8名参加)
- 8月19日(土)平塚市総合防災訓練参加(6名参加)
- 9月5日部隊研修(第2回防衛省市ヶ谷ツアー、19名参加)

○ 11月11日(土)第6回湘南支部・西湘支部共催安全保障トークサロン(30名参加)

○ 11月24日(金)藤沢・平塚広報官慰労、激励会(15名参加)

○ 9月・11月神奈川自衛隊音楽まつり協賛活動(支部担当者7名)

○ 毎月の隊友新聞の発送及び湘南支部ニュースの発行を計画通り実施した。

○ 支部理事役会も年間計画通り実施し各種の支部業務の円滑な遂行に寄与できた。

以上のように年間実施計画に基づき、計画の取り止め等の事案も無く年末を迎えることができました事は、偏に会員各位のご支援、ご協力の賜でありそのお陰で理事役会も全力で取り組むことができたと言えます。

目標が達成できていない事項

○ しかしながら反省事項も多々ありその一つが会員の減少防止と新規会員の獲得目標数が実現していないことです。

○ 加えて理事役会理事役要員の獲得による負担の軽減化であるが年を越しそうであり来年度への宿題となりそうです。

○ 更に県本部から振り充てられている、陸海空自衛隊入隊希望者の情報が1件もない事です。

年明けから年度末にかけての対応

さて、年明けからは上記目標が達成できていない事項についての再挑戦です。そして令和6年度に向

けての活動にシフトしますが、その中心は令和6年度の支部総会及び防衛講演会の実施の諸計画の準備です。コロナ禍は克服された状態と捉え、斬新なアイデアと企画により湘南支部の更なる発展に向けた諸計画を立案できるよう努力せねばと思っています。

最後に、来年も会員各位のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げますと共に、ご健勝にて良き新年を迎えられますこと祈念申し上げます。

令和6年度藤沢地区自衛隊協力6団体主催「新春の集い」について

湘南支部長 清崎忠紈

コロナ禍の影響は大であり、4年振りに令和6年度藤沢地区自衛隊協力6団体主催「新春の集い」が開催されることとなり現在その準備が進んでいる。

1. 日時：令和6年1月21日(日) 1700～1830

2. 場所：藤沢商工会館ミナパーク
「6団体」は、自衛隊藤沢募集案内所管内である藤沢市、鎌倉市、茅ヶ崎市、寒川町に所在する各団体で構成されており。名称及び代表者は次の通りです。(順不同、敬称略)

- ・ 鎌倉防衛協会 会長 大森道明
- ・ 藤沢防衛協力会 会長 櫻井直人
- ・ 茅ヶ崎・寒川防衛協会 会長 山本 哲
- ・ 藤沢地区自衛官募集相談員会 会長 岩澤 亨

・ 公益社団法人自衛隊家族会 神奈川県家族会湘南地区会 会長 江口達也
・ 公益社団法人隊友会神奈川県隊友会湘南支部 支部長 清崎忠紈

本「新春の集い」は会場等極めて人数が限られているため、案内状の送付先人数も各団体会員の20%ぐらいで対応している状況です。

なお、2月には6団体主催の陸海空自衛隊入隊・入校予定者の激励会を計画しています。

以上「新春の集い」と併せて6団体についてご紹介しました。

「広報官の激励、慰労会」の開催

支部理事役 田中 了

11月24日(金)に藤沢・平塚事務所との慰労、激励会を茅ヶ崎駅南口の飲食店で行いました。新型コロナの影響で4年ぶりの開催となりましたが、藤沢・平塚両事務所の各所長、各広報官、家族会湘南地区会、西湘地区会各会長、隊友会西湘支部、湘南支部の有志計15名の参加となりました。後半は、カラオケを含めて誠に愉快な、楽しい会となりました。締めは、定番の「同期の桜」の斉唱でしたが、他のお客さんからも手拍子があり店内一丸となり和やかな雰囲気最終致しました。

事務所長・広報官の方からは部隊勤務と異なる環境で数値目標を達成すべく様々な工夫をされている話等聞くこともでき有意義な内容

でもありません。また、昨今の世相を配慮し、「泳ぐのが苦手」等は入隊時のハードルにはならない等ソフトタッチなアプローチにも色々努力されている様を感じることができました。今回は、



激励、慰労会での支部長挨拶

規模を大きくしたいと存じます。湘南支部の皆様も忘年会を兼ねている内容でもあり、両事務所との懇親の趣旨から是非ご参加頂けるようよろしくお願い致します。

中東情勢

支部理事役 深澤文晴

ロシアとUAEは非常に繋がりが深く、ドバイに投資しているロシア人富裕層が多くいる。特にウクライナ戦争が始まってから、多くのロシアの富裕層がドバイに避難してきている。

プーチン大統領は今月6日、UAEでムハンマド大統領とサウジアラビアでムハンマド皇太子と相次いで会談し、翌7日にはモスクワでイランのライシ大統領と会談してさらなる経済協力を進めて行くことと首脳会談をしてロシアとアラブ圏の繋がりが太いものとなった。

現在、イスラエルハマス戦争が継続し

ているが、イスラエルの非人道的な攻撃に対してロシアのプーチン大統領もかなり強い非難声明を出している。

ロシアとしてはパレスチナ寄り、そういう立場のロシアとUAE、ドバイを中心としたアラブ圏全域が非常に距離感を縮めていると感じられる。

またプーチン大統領は、別の会合の中で、中国とは、経済面だけではなく軍事面でも連携を深めていく姿勢を強調した。ロシアと中国はBRICS加盟国であり、24年1月1日にはUAE、サウジアラビア、イランなどが正式加盟する。

それと、紅海で一般商船が襲撃される事案が頻発しており、今後中東での情勢が悪化した場合、日本のエネルギー輸入にも影響が発生する可能性があり国内の危機も考えていかなければならない。

15日に紅海経由の船舶航行を中止する海運大手企業が出てきたとの報道もあり、次の段階に入ったと考えた方がよいかもしれない。



現在、日本の原油輸入の約97%を中東諸国に依存しており、バブエルマンデブ海峡とホルムズ海峡の閉鎖は日本の死活問題となる。

令和5年度特集 予備自衛官について 第6回 「予備自衛官の訓練」

支部理事役 深澤文晴

予備自衛官の招集訓練は、5日間連続して実施する訓練（5日間訓練）を基本として行っています。

自衛隊退職後1年未満に出身自衛隊の予備自衛官に採用された場合の初年度は1日間訓練を実施します。（予備自衛官補からの任用者は5日間訓練を実施します。）

1日間訓練

退職して1年未満の者に対して、通常地方協力本部で防衛教育や生活指導を主として実施しています。

5日間訓練

退職して1年以上の者等及び予備自衛官補からの任用者に対して、部隊等で、武器訓練、体育訓練、防衛講話等が必須課題として行われ、特技に応じた職種訓練やその他の訓練が、部隊の特性に応じて行われます。

訓練の概要（5日間訓練）

- ・ 1日目（出頭、被服等交付、着隊式、健康診断等）
・ 2日目（野外衛生、体育訓練、基本教練等）
・ 3日目（武器訓練、射撃予習、射撃検定）



予備自衛官訓練の様子 出典：神奈川県地方協力本部HP

・ 4日目（特技に応じた職務訓練、警備訓練、救急法、救助訓練等）
・ 5日目（精神教育、防衛講話、制度教育、表彰、離隊式）
自衛官として最低限必要な練度を維持するために5日間と定められている。

特別な招集訓練

方面総監が必要と認めるときは合計して年間20日を超えない範囲で特別な招集訓練に参加可能となる。

- 1. 方面総監訓練
2. 中央訓練
3. 日米共同方面隊指揮所訓練などがある。

令和5年度年会費納入者（敬称略） 湘南支部長（十一月三十日現在）

次の会員各位から年度会費を納入していただきました。ご協力に感謝申し上げます。

正会員 野田義信、大柿靖彦、

- 「支部の予定」
・ 01/13（土）第10回支部理事役会
・ 01/21（日）6団体「新春の集い」
・ 01/22（月）1月隊友紙発送
・ 02/中旬 第2回名所旧跡探勝
・ 02/17（土）第11回支部理事役会
・ 02/21（水）2月隊友紙発送
・ 03/09（土）第12回支部理事役会

編集後記

イスラエル軍による人質誤射問題を巡り、イスラエル政府に対して戦闘ではなく人質解放に向けた交渉再開を求め大規模なデモが行われた。今後とも各種ジャンルに亘る、ご寄稿のご協力を宜しくお願い致します。